

ウェビナーのご案内



海外先進地域から 持続可能な観光に関する 計画やビジョン策定の 取組を学ぶ

2022年

10月5日(水)

10:00~12:00

Zoom形式による
ウェビナー

お申し込みは
こちらから▶



*参加のお申し込みをいただいた方にURLをお送りいたします

対象

持続可能な観光を推進する自治体
DMO日本国内観光関連事業ご担当者様

主催

観光庁 持続可能な観光推進モデル事業事務局

協力

ハワイ州観光局 カナダ観光局 航空新聞社

お問い合わせ先 観光庁 持続可能な観光推進モデル事業事務局 (岡田/藤原) ✉ メール jtsd.chiiki@gmail.com

持

続可能な観光を推進する海外では、コロナ禍を経て観光戦略を見直し、目標数値をこれまでの訪問者数から地域住民の満足度、旅行者の満足度、旅行者の1日あたりの消費額、総旅行者の消費額などに変更する国や地域が出てきています。

一方で、コロナ禍で疲弊した観光産業の経営安定化に向けて、新型コロナからの回復、観光産業への再構築のための地域密着型の観光の再生プランが策定されています。

我が国でも、世界的に「持続可能な観光(サステナブルツーリズム)」への関心が高まる中、

我が国が世界の旅行者から選ばれる観光地となるよう、観光庁では、地域におけるマネジメント体制の構築、観光コンテンツの造成・工夫、および受入環境の整備を通じて、持続可能な観光の推進を図ることを目指しています。

本ウェビナーは、持続可能な観光推進や持続可能な観光地域づくりを目指す方々を対象に、実際の取組の参考に資するような最新の国内外の動向をご紹介することを目的としています。欧米、アジアなどの観光担当者を招聘し、サステナブルツーリズムの実践事例を紹介するとともに、パネルディスカッションを行いつつ、ご参加者の方々の持続可能な観光推進に貢献しうる情報共有の場として3回シリーズでの開催を予定しています。

第1回目は、持続可能な観光、責任ある観光、再生型観光の推進で先行する海外観光地域の観光戦略やビジョン策定について、実際に海外政府観光局担当者とパネルディスカッションを行い、国内における持続可能な観光地の形成へのヒントとなるご提案をいたします。みなさまの持続可能な観光の推進にお役立てください。

海外先進地域から持続可能な観光に関する 計画やビジョン策定の取組を学ぶ



2022年 **10月5日(水)** 10:00~12:00 Zoom形式によるウェビナー

プログラム (予定)

開会

あいさつ 観光庁参事官 (外客受入担当) 廣田 健久

海外観光局の事例にみる 持続可能な観光推進事業

ハワイのマーケットの現状、 持続可能な旅行に関する取り組みについて

登壇者 ハワイ州観光局 日本支局 支局長 ミツエ・ヴァーレイ 氏

ハワイ州の観光マネジメント戦略「自然保全、文化継承、地域社会、ブランドマーケティング」の方針のもと、観光を通してハワイをより良い状態にする「リジェネラティブ・ツーリズム」を推進し、「新しい観光のあり方」を紹介。

カナダのマーケットの現状、 持続可能な旅行に関する取り組みについて

登壇者 カナダ観光局 日本地区代表 半藤 将代 氏

カナダ各地の事例に触れながら、カナダ観光局が提唱するリジェネラティブ・ツーリズムについて紹介。「観光の力」でその土地をより良い状態にして、将来世代に引き継いでいく大切さについて説く。

持続可能な観光戦略についての パネルディスカッション

パネリスト ハワイ州観光局 日本支局 支局長 ミツエ・ヴァーレイ 氏

パネリスト カナダ観光局 日本地区代表 半藤 将代 氏

モデレーター 航空新聞社編集統括 石原 義郎 氏

質疑応答

閉会

登壇者



ハワイ州観光局 日本支局 支局長
ミツエ・ヴァーレイ 氏

石川県出身。1992年にハワイへ移住し、ハワイ観光関連企業やPR企業で活躍。2012年からハワイ州観光局日本支局のマーケティング本部長と局次長を経て2019年に支局長就任し現職。



カナダ観光局 日本地区代表
半藤 将代 氏

東京都出身。1999年カナダ観光局に入局。メディア広報やコンテンツマーケティングに取り組む。2015年日本地区代表に就任し現職。2021年に『観光の力』（日経ナショナルジオグラフィック社）を上梓。

モデレーター



航空新聞社 ウイングトラベル 編集統括
石原 義郎 氏

静岡県出身。明治大学文学部史学地理学科卒。航空宇宙専門週刊紙「WING」編集長、旅行業界専門週刊紙「ウイングトラベル」、日刊旅行通信 (Wing Travel Daily) 編集長を経て、2021年より航空新聞社編集統括。